

ねりっこクラブにおける職員配置および資格要件

1 職員配置

本委託業務を実施するために必要な職員を配置してください。この場合において、受託事業者は練馬区民の雇用に努めることとします。

また、職員の配置に当たっては、ねりっこクラブ在籍児童との関係を重視し、原則として年度途中の異動は行わないこととし、雇用の継続性を最大限考慮してください。

運営責任者の配置

配置人数

ねりっこひろばの実施時間においては、常勤の放課後児童支援員（以下「支援員」という。）である運営責任者 1 名を配置してください。

学校の授業日	放課後から午後 5 時まで
学校休業日	午前 9 時から午後 5 時まで

役割

ア ねりっこクラブの責任者として、ねりっこ学童クラブとねりっこひろばの児童がともに過ごせる環境を作り、遊びや体験のプログラムを実施することで一体的に運営します。

イ 事業の運営に必要な調整等を区や小学校、学校応援団等と行います。

ウ 児童への保育および指導、保護者の対応、ねりっこクラブの庶務、職員の管理および指導を行います。

エ ねりっこ学童クラブの所長を兼務します。

オ および に定めるねりっこ学童クラブおよびねりっこひろばの職員を兼ねることは、緊急の場合等を除き不可とします。

カ 運営責任者が休暇等により不在の場合は、その職務を代行する職員を配置します。

ねりっこ学童クラブの職員配置

ねりっこ学童クラブでは、つぎの から に定める職員体制としてください。なお、常勤支援員のうち 1 名はねりっこ学童クラブ主任とし、ねりっこ学童クラブに係る業務について運営責任者の補佐をします。また、支援の単位（児童数 45 名以下）が 2 つを超える場合には、ねりっこ学童クラブ主任に加え常勤支援員のうち 1 名はねりっこ学童クラブ副主任とし、ねりっこ学童クラブ主任業務の補佐をします。

	平日	授業日	放課後から 午後 6 時まで	常勤支援員 2 人(1、2)
	(月～金曜)	休業日	午前 9 時から 午後 6 時まで	常勤支援員を含めて 2 人以上の支援員 (1 , 3)
	土曜	授業日	放課後から 午後 5 時まで	

		休業日	午前 9 時から 午後 5 時まで	
	～ 以外の時間 (延長保育時間等)			常勤または非常勤支援員を含む 2 人以上の職員(4)
その他、必要に応じて職員を配置します。				

- 1 つの支援の単位につき児童数が 40 名を超える場合は、1 名の職員を追加配置してください。
- 児童数が 45 名を超え、支援の単位が複数になった場合は、1 つの支援の単位につき常勤支援員を含む 2 名以上の支援員を配置してください。
- 児童数が 45 名を超え、支援の単位が複数になった場合は、1 つの支援の単位につき常勤または非常勤支援員を含む 2 名以上の支援員を配置することとしますが、ねりっこ学童クラブとして常勤支援員不在の時間帯が生じることは不可とします。
- 支援の単位が複数になった場合も、1 つの支援の単位につき同様の職員を配置してください。

ねりっこひろばの職員配置

ねりっこひろばでは、つぎの職員体制としてください。

	平日 (月～金曜)	授業日	放課後から 午後５時まで	<ul style="list-style-type: none">・ねりっこひろば専任の職員を配置・児童が活動を行う場所（室内活動室、学校図書館等）に配置・校庭や学校体育館で児童が活動を行う場合は複数の職員を配置
		休業日	午前９時から 午後５時まで	
	土曜 授業日		放課後から 午後５時まで	
その他、必要に応じて職員を配置してください。				

気候や利用児童数等の状況により、上記と異なる配置を行う場合は、事前に区へ協議をしてください。

2 職員の資格要件

運営責任者、ねりっこ学童クラブ常勤支援員および非常勤支援員は、つぎの資格要件を満たす者とします。

< 資格要件 >

練馬区放課後児童健全育成事業の設備および運営の基準に関する条例(平成 27 年 3 月練馬区条例第 27 号)第 11 条第 3 項の要件を満たすこと。

運営責任者またはねりっこ学童クラブ主任のいずれかは、放課後児童健全育成事業における 3 年以上の勤務経験を有する者とします。

運営責任者、ねりっこクラブ学童クラブ主任は、ねりっこ学童クラブ副主任は、の資格要件に加え、つぎのうちいずれかの実務経験を有する者とします。

	運営責任者	主任	副主任
児童福祉施設	5 年以上の 勤務経験	3 年以上の 勤務経験	2 年以上の 勤務経験
学校教育法に定める幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校または中等教育学校	5 年以上の 勤務経験	3 年以上の 勤務経験	2 年以上の 勤務経験 (幼稚園・小学校のみ)
就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づき認定された施設	5 年以上の 勤務経験	3 年以上の 勤務経験	2 年以上の 勤務経験
児童福祉法に基づく事業	5 年以上 携わった経験	3 年以上 携わった経験	2 年以上 携わった経験
社会福祉事業	2 年以上の 施設長経験	2 年以上の 施設長経験	2 年以上の 施設長経験

3 区への報告等

職員の配置および運営責任者・ねりっこ学童クラブ主任・ねりっこ学童クラブ副主任について、区に届け出てください。その内容について変更があった場合もまた同様とします。

職員の配置表（組織表）、職員名簿および2の の要件を証する書面の写しを備えてください。

月ごとの勤務予定表（シフト表）を作成し、当該月の前月までに区に提出してください。また、各月終了後に勤務実績表（シフト表）を作成し、区に提出してください。この際、区は、児童の出席数または児童が活動を行った場所に基づき、適正な職員配置が行われているか確認を行います。

練馬区放課後児童健全育成事業の設備および運営の基準に関する条例 第 11 条第 3 項

放課後児童支援員は、つぎの各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事または地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 252 条の 19 第 1 項の指定都市もしくは同法第 252 条の 22 第 1 項の中核市の長が行う研修を修了したものでなければならない。

保育士の資格を有する者

社会福祉士の資格を有する者

学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）の規定による高等学校（旧中等学校令（昭和 18 年勅令第 36 号）による中等学校を含む。）もしくは中等教育学校を卒業した者、同法第 90 条第 2 項の規定により大学への入学を認められた者もしくは通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）または文部科学大臣がこれと同等以上の資格を有すると認定した者（第 9 号において「高等学校卒業者等」という。）であって、2 年以上児童福祉事業に従事したもの

教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第 4 条に規定する免許状を有する者

学校教育法の規定による大学（旧大学令（大正 7 年勅令第 388 号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した者（当該学科または当該課程を修めて同法の規定による専門職大学の前期課程を修了した者を含む。）

学校教育法の規定による大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程において優秀な成績で単位を修得したことにより、同法第 102 条第 2 項の規定により大学院への入学が認められた者

学校教育法の規定による大学院において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専攻する研究科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した者

外国の大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した者

高等学校卒業者等であり、かつ、2 年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した者であって、区長が適当と認めたもの

5 年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、区長が適当と認めたもの